

平成31年度地域少子化対策重点推進事業実施計画書（都道府県分）

都道府県名

鹿児島県

事業名	地域少子化対策強化事業	所要見込額 ※(注)1	17309 千円
実施期間	交付決定日 ～ 平成32年3月31日		
地域の実情と課題 （これまでの都道府県における少子化対策の取組全体及びその効果検証等から浮かび上がった地域の実情と課題について記述）※(注)2	<p>本県においては、国の少子化対策集中取組期間（平成27年度～平成31年度）に合わせ、県としての少子化対策を「かごしま子ども未来プラン2015」（平成27年度～平成31年度）として取りまとめ、結婚支援をはじめ、総合的な取組を推進しているところである。</p> <p>このうち、平成29年の県内婚姻数が7,146件、婚姻率が4.4と、低下傾向にある（参考：平成21年（婚姻数9,585件、婚姻率5.4））にとどまらず、全国平均の婚姻率4.9（平成29年）と比べても低い状況にあり、結婚支援について緊急に対策を講じる必要がある。</p> <p>県では、これまで結婚を希望する方をサポートする取組として、ボランティアの協力を得て、地域において独身男女が出会える環境づくりを行ってきた。平成29年度には、これまでの取組に加え、「かごしま子ども未来プラン2015」や九州地方知事会と九州の主要経済団体でつくる九州戦略会議の「結婚・子育てポジティブキャンペーンプロジェクト」に基づき、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 システムを活用した独身男女のマッチングを行う「かごしま出会いサポートセンター（以下、「サポートセンター」という）」の開設・運営 2 サポートセンターを含めた結婚支援体制の整備（かごしま出会いサポート連絡会議の開催） 3 結婚を希望する独身男女やその親御さんを対象としたセミナーや若い人の結婚を応援する機運醸成を図るためのフォーラムの開催 4 九州・山口各県で連携した、首都圏でのライフデザインセミナーの開催 <p>などを行ってきた。</p> <p>今後、九州・山口各県、市町村、民間団体、サポートセンター、婚活サポーター等が有機的に連携し、より効果的な結婚支援につながるよう、引き続き連携を図る必要がある。</p> <p>また、サポートセンターは県内1か所のみでの設置となっており、離島を含む遠隔地への対応等が課題となっている。</p> <p>加えて、結婚を希望する独身の方が円滑な結婚活動を行うに当たっては、親や周囲の理解も重要であり、社会全体で支援していく機運を醸成することも課題となっていることから、独身男女向けのセミナーに加え、周囲を対象とした意識啓発（親向けセミナー）も必要である。</p>		
都道府県における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け ※(注)3	<p>「かごしま子ども未来プラン2015」においては、『結婚、妊娠・出産、子ども・子育てに温かい社会をめざして』の基本理念のもとに、個々人の結婚、妊娠・出産、子育ての希望が、県内のどこにおいても実現できる社会づくりを推進し、少子化に歯止めをかけるとともに、次世代の育成を支援することを基本目標としている。</p> <p>また、重点目標として、</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 「若い年齢での結婚、妊娠・出産の希望が叶う鹿児島県」の実現を目指します。 2 「日本一子育てがしやすい鹿児島県」を目指します。特に、多子世帯に配慮した取組を推進します。 3 結婚、妊娠・出産、子育てをしやすい働き方を推進します。 4 社会全体で行動し、少子化対策を推進します。 <p>を掲げている。</p> <p>本事業のうち「結婚支援」に係るものについては、上記重点目標の1に位置づけられる。</p>		
少子化対策全体の重要業績評価指標（KPI）及び定量的成果目標 ※(注)4	<p>「かごしま子ども未来プラン2015」における網羅的な数値目標は、別添のとおりとなっている。</p> <p>本事業のうち、結婚支援に係るものについては、「かごしま子ども未来プラン2015」の重点目標1「『若い年齢での結婚、妊娠・出産の希望が叶う鹿児島県』の実現を目指します。」に係る目標と同様に、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・結婚サポーターの委嘱数： 【H27年度】244人 → 【H31年度】1,000人 とする。 		
参考指標 ※(注)5	<p>※婚姻数、婚姻率、出生数、出生率等</p> <p>【平成29年人口動態統計】 婚姻数：7,146件 婚姻率：4.4 出生数：13,209人 出生率：8.2</p>		
1 優良事例の横展開支援事業		所要見込額	17309 千円
(1) 結婚に対する取組		所要見込額	16650 千円

事業内容	個別事業名	かごしま結婚サポート事業【個票①】		所要見込額	16,650 千円
	個別事業名			所要見込額	千円
	(2) 結婚、妊娠・出産、乳児期を中心とする子育てに温かい社会づくり・機運の醸成の取組			所要見込額	659 千円
	個別事業名	九州・山口 結婚・子育てポジティブキャンペーンプロジェクト事業【個票②】		所要見込額	659 千円
	個別事業名			所要見込額	千円
	2 結婚新生活支援事業			所要見込額	千円
上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無 ※(注)6	無	「有」とした場合の事業名			

(注)

- 1 「所要見込額」には、本交付金の対象経費支出予定額を記入すること。
- 2 「地域の実情と課題」には、これまでの都道府県における少子化対策の取組全体及びその効果検証から浮かび上がった地域の実情と課題について記載すること。
- 3 「都道府県における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付け」には、地域の実情及び課題を踏まえた、都道府県における少子化対策の全体像及びその中での本事業の位置付けを記載すること。特に、本事業により、地域の課題がどのように解決されるかについて記載すること。
- 4 「少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標」については、地域の実情及び課題を踏まえ設定した、都道府県の少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標を達成予定時期を含め記載すること。また、各都道府県は少なくとも平成31年度終了時点で、各自治体において効果検証を実施し、その結果を報告すること。
- 5 「参考指標」には、各都道府県の婚姻数、婚姻率、出生数、出生率のほか、その他参考となる指標を記載するとともに、毎年、その推移を報告すること。
- 6 「上記「事業内容」について、「地方創生推進交付金」の申請の有無」は、地域少子化対策重点推進交付金との重複を排除するためのチェック欄です。(「無」が前提となります)
- 7 適宜参考となる資料を添付すること。